
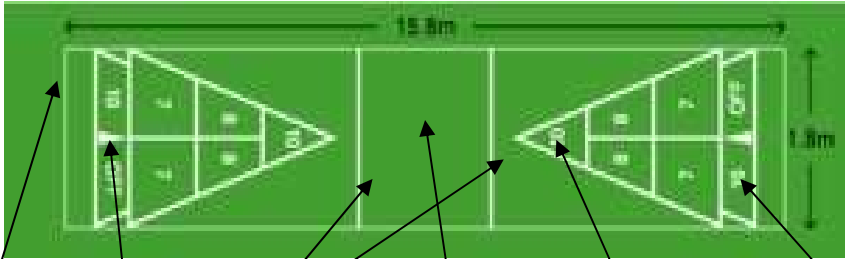


<h1>シャフルボード</h1>	<p>細長いコートで、キューによってディスク（円盤）をシュートし合い、得点を競うゲーム。</p>
<p>写真</p>	
<p>起源</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・15世紀頃英国で盛んに行われた硬貨を使った盤ゲーム「ショープグロート」「スライドグロート」が起源。 ・1870年に英国～オーストラリア間の定期船の甲板スポーツとなり、1930年頃米国でルールが標準化。 ・米国のRポール夫妻が船旅で覚えたゲームをフロリダ州のホテルで公開し、全世界に広まった。
<p>人数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1、2対2が基本だが、人数が多いときは4人对4人の簡易ゲームもできる。
<p>場所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コートは、下図参照。青少年の家では専用カーペット使用。  <p>ベースライン セパレーショントライアング デッドライン ファールゾーン スコアリングダイアグラム キッチン</p>
<p>進め方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・先攻、後攻をジャンケンで決め、先攻（黄）は10 OFF の右側、後攻（黒）は左側にディスクを4枚並べる。（セパレーショントライアングでスタートエリアを区分している。） ・先攻が1枚目をシュートし、次に後攻が1枚目をシュートする。これを交互に繰り返す、8枚シュートしたら得点をボードに記入し、1フレームが終了。 ・第2フレームは、先攻後攻が逆になり、黒が10 OFF の右側、黄が左側にディスクを4枚並べ、同じように交互にシュートする。これを規定のフレームまで繰り返す。
<p>勝敗の決め方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スコアリングダイアグラムに入っているディスクが得点となる。 ・少しでも線に触れているとノーカウント。 ・キッチン（10 OFF）に入っているディスクは-10点。 ・フレーム制→8、12、16のいずれかのフレームを決めて、それぞれの終了時点の得点で決める。 ・ポイント制→50、75、100点のいずれかの点を決めて、先取した方が勝ち。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シャフルという言葉は、ダンスのすり足とか、トランプを切るという意味がある。 ・ディスクとキューの先は接触させた状態でシュートをする。（シュート時にぶつけた音を立てない。） ・ディスクを移動させるときは、キューの手で持つところを使用する。 ・シュートして、デッドラインに到達しなかったディスクは、その都度撤収する。（再プレイはできない。）